



記録的大雪の年末年始

おみぞか
大晦日から元旦にかけて雪が降り続け、本村でも記録的な大雪とな
りました。中でも本村西部で降雪量が多かったようです。
写真は大晦日に十二社神社（西河）の境内で行われた伝統行事「と
んど」。

●主な内容●

村長の新年挨拶	2~3
第8回村議会定例会	4
成人式	6
満足ガイド	10
図書館だより	11



発行 奈良県川上村

編集 川上村広報編集委員会

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL. 0746-52-0111

ホームページアドレス <http://www.vill.kawakami.nara.jp>メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

川
上
宣
言

(川上宣言は全部で5つの項目になります。
毎号1項目ずつ掲載していきます。)

一、私たち川上は、これから育つ子供たちが、自然の生命の躍動に素直に感動できるような場を作ります。

謹んで新春のお喜びを申しあげます

川上村長 大 谷 一 二

年頭にあたり、村民皆さまのご健康とご多幸をお祈り申しあげます。

世相の乱れはとどまる兆しがなく、官民ともに経済事情が厳しい中ではありますが、しっかりと希望をもつて前に歩みたいものであります。

さて、多くの国民が期待を寄せた一昨年の政権交代。政治の流れの変化を望んだものであります。ですが、政治は混沌を深めており、未だ大きな成果があらわれていないように思いま

す。とりわけ地方の閉塞感は深刻化を増しています。この際、地方の活性化には、党派をこえて取り組んでもらいたいと考えます。

かたや奈良県は、目玉事業であつた平城遷都1300年祭を、成功裏に終えたようであ

ります。予想をはるかに上回る人出があつたことは喜ばしい限りです。また、知事が「ポスト1300年祭」と位置づける「南部振興計画」。さらには知事を会長とする南和の医療を考える協議会などなど、県政のスタ

ンスが南和・吉野に向けられていることを、おおいに歓迎し、期待するものであります。

こうした中、村は平成6年に水源地のむらづくりを定め、さらには同8年に「川上宣言」を発信し、水源地としての誇りと責任を果たしていくことを約束してまいりました。その一環として、昨年は環境基本計画を策定するとともに、7月には環境教育の拠点形成づくりをめざし大阪工業大学との間において「協定書」を締結いたしました。これらを機に環境のメツカを創造してまいりたいと思います。あわせて、村民のくらしを支えるやまぶきバスの運行やシルバー人材センターの利活用、住まいのネット等も、さらに工夫、充実してまいりたいと考えています。

一方、課題も少なくありません。大詰めをむかえた大滝ダム事業。依然低迷する林業。減少し続ける人口や児童・生徒数。ホテル杉の湯の再建等々・・・。いずれも村の浮沈にかかわる大事な問題であります。

後悔のない結論を見いだすことが肝心であります。同時に（その結論が）地域の活力となり、村民皆さまの生活の向上につながるものであらねばなりません。議会や多くの皆さまのお知恵とご協力をいただきながら、引き続き水源地のむらづくりに取り組む覚悟であります。

本年も、どうぞよろしくお願ひ申しあげます。



第8回村議会 定例会が開催されました



平成22年第8回川上村議会定例会が、昨年12月10日～17日の8日間にわたり開催されました。今回の定例会は平成22年度一般会計・特別会計予算補正など11議案が審議され、いずれも原案どおり可決されました。

また、初日の10日には、堀谷正吾議員、東谷八宗議員、北垣内利次議員、塩谷章次議員から若者定住、観光行政、診療施設、環境問題などについて一般質問が行なわれました。主な議案のあらましは次のとおりです。

○障害程度区分認定審査会の委員

の定数等を定める条例の制定について

1市3町8村で構成する南和広域連合の解散により、改めて障害程度区分認定審査会に係る規定を条例整備したものです。

○特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例

南和広域連合の解散により、改めて介護認定審査会と障害程度区分認定審査会委員の報酬等について条例整備したものです。

○南和広域連合解散について

南和広域連合の解散により、改めて介護認定審査会に係る規定を条例整備したものです。

○南和広域連合規約の変更について

南和広域連合の解散に伴う南和ふるさと市町村圏基金の処分のため、南和広域連合規約を変更することについて議会の議決を求めたものです。

○吉野広域行政組合規約の変更について

吉野町、黒滝村、天川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村の7町村で戸籍事務の電算化を進めるにあたり、規約の一部を変更するものです。

○一般会計予算補正について

既定の歳入歳出予算に、それぞれ1億75万5千円を追加し、予算総額は30億9,054万6千円となりました。

地方自治法第291条の11の規定により、議会の議決を求めたものです。

○五條・吉野広域行政推進協議会の設置について

1市3町8村が介護保険法、障害自立支援法に関する事務等を共同処理するため、五條・吉野広域行政推進協議会の設置について地

方自治法第252条の2第3項の規定により、議会の議決を求めたものです。

○介護保険特別会計予算補正について

規定の歳入歳出予算に、それぞれ892万1千円を追加し、予算総額は2億5,977万8千円となりました。

これは保険給付費の増額を行ったものが主な内容です。

○人権擁護委員候補者の推薦について

人権擁護委員の阪本憲達氏（東川）は、平成23年3月1日をもって任期が満了するため、法務大臣に再び推薦するにあたり、議会の同意を求めたものです。

これは電算システム共同化を実施する情報システム管理事業や橋梁維持修繕事業、村営住宅管理事業のほか、財政調整基金積立金を増額したものが主な内容です。

○国民健康保険事業特別会計予算補正について

既定の歳入歳出予算に528万9千円を減額し、予算総額は2億5,562万3千円となりました。これは後期高齢者支援金の減額が行われたものが主な内容です。

森の演奏会

中田百合子ピアノリサイタル

12月25日のクリスマスの夜、匠の聚で「森の演奏会～中田百合子ピアノリサイタル」が開催され、約50名が参加しました。

なじみのあるショパンのノクターンで始まり、アンコールにこたえて最後はクリスマスソングが演奏されました。

静かな夜に、私たちの心を魅了する演奏会となりました。



匠の聚カフェでピアノリサイタル

空家を貸してみませんか？ 『川上住まいのネット』

本村では、空家の有効活用及び村内への定住促進のため、希望者に対し空家の情報提供を行う「川上住まいのネット」を実施中です。

しかし、空家を希望する相談が多く寄せられていますが、空家情報が少ないため十分な情報提供ができない状態が続いています。

「村内での空家提供が可能な方」や「空き家の情報をお持ちの方」は、役場企画財政課まで是非ご連絡ください。

現在、空家利用者 7組

空家登録数 8軒

空家希望者 34名

の登録があります。

※村が空家を買上げる事業ではありません。

【問い合わせ先】

役場企画財政課 TEL 52-0111

ホテル杉の湯～ほっこり通信～



工事が着実に進んでいます！

12月
月末現在
の
ホ
テ
ル
杉
の
湯

あけましておめでとうございます
いよいよリニューアルオープンまで後3ヶ月となりました
本年もご愛顧のほど、どうぞよろしくお願ひいたします

宴会場、こんなに変わります！

ご宴会でも
「テーブル・いす」で
お食事ができます
(足の不自由な方も安心！)

大小いろいろな宴会に
対応できます

職員研修 もくもく館にて実施



全従業員で「ほっこり」
していただけるサービスを
真剣に考えています

窓から明るい
光が入る

廊下も畳敷き！

宴会場と廊下は同じ高さ
広々とした空間

ご朝食も
光を感じながら
ゆっくりと

珍しい電動式の
床の間付の間仕切り

皆様のご予約を心からお待ちしております
ホテル杉の湯 ご予約 TEL 52-0006

「成人式」 大人の自覚と責任



1月3日に、新成人を祝い励ます恒例の「成人式」が総合センター（宮の平）で執り行われました。今年の式典には12名が出席し、新成人としての新たな自覚を胸に成人を祝いました。

式典では、大谷一二村長の式辞に続き、榎田道男村教育委員長、春増薰村議会副議長、辰巳功選挙管理委員長より祝辞が述べられました。またそれに対し、新成人を代表して東谷あささん（東川）は「今日のこの気持ちを、これから私たちの人生に活かし、名実共に成人となることを決意して、誓いの言葉といたします。」との力強い誓いの言葉で応えました。



新成人代表の東谷さん

私は今年も地区神社の氏子総代の任にあったので歳旦祭、大トンド点火祭などにかかわっていましが、歩行すら困難な道路状況とあって参拝者も少なく、ここ数年で一番寂しい元旦となってしましました。

さて1月9日には、東川地区新春の最大行事である弓祝式、大勢の見物客が見守る中、厳粛に執り行われました。この祭は川上村指定の無形文化財で、村内ではほかに朝拜式のみあるだけで数少ない文化財と云えます。

由来書によると延喜4年（904年）、弓の名人東弥惣が悪魔を退治した事から始まり1、100年。平成の今日まで連綿と続けられている貴重な行事であります。

まず神社社務所で出立式を行い、

涙
流

新春恒例 消防団出初式



1月6日に、やまぶきホール（宮の平）で新春恒例の川上村消防団出初式が開催されました。今年は総勢110名の団員が集い、機敏な動きで士気の高さを示していました。

例年は屋外で行われる式典ではありますが、記録的な大雪の影響のため、本年はやまぶきホールでの実施となりました。

式典では、栗山秀夫消防団長から「今後も、より一層の訓練演習・啓発活動を通して、地域住民の安全のため、尽くしていただきたい。」と訓示が行われました。

続いて大谷一二村長からの挨拶の後、優良消防団員の表彰や感謝状の贈呈が行われました。

また、多くの来賓者の出席をいただき、大西廣長村議会議長、前田区長会長、黒田勝巳吉野警察署長から日頃の消防団活動に対し、激励と感謝の意を表す祝辞が述べられました。

消防団では、村民の生命と財産を守るために、日夜、献身的な努力を重ねています。これからも、ますますの活躍を期待いたします。

表彰者一覧

※敬称略
『村長表彰』

第1分団	班長	近藤
第6分団	班長	松本
第4分団	班員	丸谷
第8分団	班員	貝田
『団長表彰』		隆昭
第8分団	部長	順一
第3分団	班長	孝次
第1分団	班員	中西
第1分団	班員	原久
第5分団	班員	福西
『警察署長感謝状』		英俊
第7分団	班長	信和
第3分団	班長	亀井
第6分団	班員	浩幸
第2分団	班員	柏本
第5分団	班員	倉向
第7分団	班長	仁美
第3分団	班員	山本
第6分団	班員	義邦
第2分団	班員	哲也
第5分団	班員	城内
『知事表彰』		義裕
第7分団	班長	土井庄左門
第5分団	班長	青柿健王亮
第6分団	分団長	鍵 敬二
第5分団	分団長	辰巳 俊夫
第6分団	班長	良平
第8分団	班長	武
第1分団	班長	松本
本部	部員	森脇
本部	部員	丸井
本部	部員	竹内
本部	部員	松本
本部	部員	満春
本部	部員	直

本社前にて出発祈願の後、区長導で向かった運川寺の本堂にて東弥惣の供養を行い、次に弓取人を前に和尚が由来書を朗読。その後、寺庭の射場から谷をはさんだ神社庭の的をめがけて3人の射手が交互に矢を放ちます。1人9本の矢を放った後、正面正座（1番若い射手）が観音堂前の祈祷場で祈りを行った後、再び1人9本の矢を放つて弓射ち終了となります。

次に的の前で、宮守りが桑の弓で蓬の矢を天地東西南北に放ち、最後の鬼的を射つ。その後、鬼と格闘し倒せたことを喜んで千破美の踊りを舞います。最後に、和尚が鬼供養の読経を行い弓神事すべての行事が終了です。なお、昔から東弥惣の直系子孫の代表が主賓として招かれ、式典を見守ります。

1、000年以上も続けられたきたこの行事。若者減少による毎年3人の弓取人確保の問題を始め、今後も継続するため多くの支障を乗り越えねばなりません。その時々、いろんな障害を克服して続けられた先人達の努力を大切に、バトンを受け継いだ現代の私たちは万難を排して続けて行かねばと気持ちを新たにした新年でした。

大阪工業大学との連携と協力

昨年7月に本村と大阪工業大学は連携・協力に関する協定を締結しました。

そして、昨年12月23日から26日の4日間にわたり、同大学建築学科（寺地洋之准教授）の学生が旧東小学校に滞在し、合宿が行われました。

これは本村の緑豊かな静かな環境の中で、卒業論文などの課題制作に取り組んだものです。



昨年7月に本村と同大学は「連携・協力に関する協定書」を締結しました。

これは、それぞれの環境・知的資源を持ち合い、環境共生に協力して取り組み、地域の自然環境を生かした教育と地域社会の発展に役立てる目的とするものです。

今後、旧東小学校（北和田）の利用を考え、環境循環型「エコハウス」の建設、演習林での植林・間伐など環境共生を柱にしたさまざまな活動を開拓していく予定です。

これを契機に本村は環境のメックとして水源地のむらづくりに取り組んでいきます。

第554回 朝拝式のお知らせ

朝拝式は村内外問わず誰もが参加できます。

また、国・村指定重要文化財などを拝観できる数少ない機会です。是非ご参加ください。

とき 平成23年2月5日(土) 10:00～

ところ 金剛寺(神之谷)

※駐車場はふれあいセンター(北和田)です。金剛寺まではシャトルバスなどにより送迎します。

【問い合わせ先】

無形文化財「朝拝式」保存会 TEL 52-0144
(川上村教育委員会事務局内)



大阪工業大学では、「世のため、人のため、地域のために、『理論に裏付けられた実践的技術をもち、現場で活躍できる専門職業人の育成』を行いたい。時代と地域が求める真のフィールド・スペシャリストを育成する使命と情熱」を同学園の建学の精神に掲げ、教育に取り組まっています。

常翔学園 大阪工業大学を紹介！



連携と協力に関する協定を昨年7月に締結
(左から井上学長、大西議長、大谷村長)

みんなで考えよう！川上村の環境

その8 『川ばた☆みていくんぐ』はじめました！

井戸端会議のようにー

「井戸端会議」という言葉があります。「井戸のまわりで、水くみや洗濯などをしながら、女の人たちが世間話などをすること（広辞苑から）」とのことです。ですが、本村でいえば川の端で、かつてはそんな光景が見られたのでしょうか？

それはさておき、そんな身近な雰囲気で「環境」のことを話題にする機会づくりを森と水の源流館などがお手伝いすることにしました。「井戸」を「川」に置き換える、「会議」も少し堅苦しいので「ミーティング」（話し合い）とし、題して『川ばた☆みていくんぐ』のはじまりです。

「環境」というと難しいことを考えてしまいがちですが、身の周りのことから、しかも楽しいことから、それぞれ気の合うグループで、何かいっしょに始めていきたいね。そして活動を通して、新しい仲間づくりができるらしいね。そのような柔らかい発想で、少し「環境」のことも考えていけたら・・・そんな寄り合いがスタートしました。

子育て真っ最中の お母さんたちと

12月のとある寒い日、森と水の源流館に4名のお母さんが立ち寄ってくれました。やまぶき保育園への子どものお迎えの時間を使って、スライドなどで、一緒に川上村や川や水のことなどについて改めて知る時間としました。そして感想を述べ合いました。

「村のことを言葉では知っているが、スライドを見て実感があつた。」「『水源地の森』にも、ぜひ行ってみたい。」「(村の)外に対するPRが多く、内への発信が少ない。」「台所から溝に流れ行つた水が、そのまま川に流れ込むと



そこで

「茶がゆ講座」を開催します。

とき 平成23年2月8日(火) 11:30~15:00 ※参加費無料

ところ 森と水の源流館

☆茶がゆを作ってお漬け物と食べた後、台所排水のことも考えましょう。

☆子育中のお母さん！ ベテランお母さんも！ 参加ご希望の方は

森と水の源流館 (TEL 52-0888) までお電話ください。



かわかみ満足ガイド

森と水の源流館

■吉野川紀の川しらべ隊

「冬越しの虫をしらべよう」

蜻蛉の滝周辺で越冬する虫などを観察します。

とき 平成23年3月12日(土)

10:00~15:00

定員 20名 ※小学生以上。

参加費 1,000円 ※源流人会会員は500円

※蜻蛉の滝集合・解散

《森と水の源流館》TEL 0746-52-0888》



昆虫などはどこで冬を越すのでしょうか

★達っちゃんと物づくり

木工クラフトを中心に、子どもから大人まで物づくりを楽しもう。

こんな作りたい!! リクエストもお待ちしております♪

とき 平成23年3月19日(土)

10:00~15:00

定員 50名

参加費 大人 2,000円

小人 1,000円

幼児 500円

※抽選締切は、1ヶ月前。

※近鉄大和上市駅まで送迎あり。

《山幸彦のもくもく館》TEL 0746-53-2929》

川上村内の風景・行事・自然・歴史などいろんな情報を日替わりで発信しています。
是非ご覧になって下さいね!

QRコードを読み取って

携帯電話で「かわかみブログ」にアクセスしよう!

<http://blog.livedoor.jp/kawakamimura/>

山の学校 達っちゃんクラブ

★御船の滝氷瀑ツアー

今年も挑戦します!

一度は見てみたい神秘「氷の彫刻」。

寒いけど、行く価値あります。

※気象条件により凍らない場合もあります。

とき 平成23年2月5日(土)

10:00~15:00

定員 30名

参加費 大人 1,000円

小人・幼児 500円

※抽選締切は、1月20日(木)まで。

※近鉄大和上市駅まで送迎あり。



見事に凍った御船の滝 (平成22年1月撮影)



図書館 だより

【今月のオススメ】

写真掲載図書

『手づくりのランプシェード』

エキグチクニオ 著



手づくりのランプシェードで、ほのあかりを楽しんでもませんか。じやばら折り、張り子、紙テープ編みなどによるランプシェードのつくり方を、手順写真とともにわかりやすく解説します。型紙集も収録しています。

《新しく入った本》 図書名／著者名／出版社名

- ◇『江戸跡紀行－戦国三姉妹の生涯を歩く－』
- ◇『手作り洗剤レシピ－重曹・酢・石けん－』
- ◇『日本人の日本語知らず。』
- ◇『ばばばあちゃんのマフラー』
- ◇『ウェン王子とトラ』

- ／小和田哲男 監修／新人物往来社
- ／岩尾 明子 著／日本放送出版協会
- ／清水 由美 著／世界文化社
- ／さとうわきこ 文・絵／福音館書店
- ／チェンジヤンホン 作・絵／徳間書店

【問い合わせ先】 村立図書館 TEL 52-0144



好天に恵まれたスキー教室



図書館カレンダー

●色の日が休館日 ●

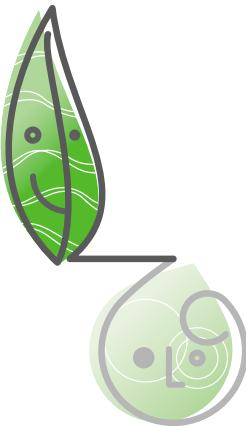
日	月	火	水	木	金	土
						1
1	2	3	4	5	6	7
	9	10	11	12	13	14
	16	17	18	19	20	21
	23	24	25	26	27	28
	30	31				

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
2	6	7	8	9	10	11
	13	14	15	16	17	18
	20	21	22	23	24	25
	27	28				

2月14日～28日まで「蔵書点検」のため長期休館

川上村教育委員会主催のスキー教室が、1月2日から6日まで5日間の日程で梅池高原スキー場（長野県）で開催されました。この教室は技術習得や体力作りをとおして、生涯スポーツに対する理解を深め、仲間の交流を図ることを目的に中学校1・2年生生を対象として毎年開催しています。

今年も
新春スキー教室を
実施しました！



森と水の源流館だより

January, 2011 vol.96

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

残しておきたい川上村の山言葉 其の十三

「キオコシ」 風または雪のため、傾いた木を杭やロープなどを使って、起こす作業。スギオコシ、ユキオコシとも言う。

※川上村の方言の意味や使い方などについてのご意見をお待ちしております。



葉を落としたトチノキとサワグルミ

12月の水源地の森

12月の水源地の森は、トチノキ、サワグルミ、シオジなどの沢沿いに生える落葉広葉樹たちがすっかり葉を落として明るい森になります。落ち葉たちは分解され、あるいは土に戻り、あるものは川の栄養になり海まで届きます。

すっかり肌寒く感じるようになつた水源地の森ですが、12月には神戸から環境学習に訪れる大学生や高校生がありました。神戸夙川学院大学の自然環境保全論のフィールドワークと、松蔭高等学校のブルースプロジェクトの合宿です。いずれも川上村に宿を取り、1泊2日で水源地の森での環境学習を行い、山村の暮らしや文化などを学びました。また、宿の人たちや、地元の人たちとの交流も図りました。



門杉と辻谷館長

「門 杉 」 を 展 示

森と水の源流館では、昨年12月28日から1月15日まで、正面玄関へと至る階段前に門松ならぬ「門杉」を展示しました。

川上村は杉の産地ということで、「松」ではなく「杉」を用いました。高さ約3メートルの巨大なものです。

この門杉は年末まで展示していた「水源地の森クリスマスツリー」の常緑広葉樹、ツクバネガシ、サカキ、ヒサカキ、ヤブツバキ、アセビ、ソヨゴ、ヒイラギを再利用したものでした。ほかに、ユズリハ、センリョウ、ナンテンなど、正月飾りとして定番の縁起の良いものを飾りました。

これらは、村内に普通に見られます。さまざまなかつら内にあることやその名前を知り、親しみことから自然を大切に思い守っていくきっかけとなればという思いを込めました。

らくらく元気塾

~いつまでも元気に…みんなで楽しく健康づくり~ 要申し込み!

いきいきと楽しく毎日を過ごすためには、何といっても健康が一番です。

健康は誰にとっても大きな関心事ですが、日々の忙しさでついつい後回しになってしまいがちです。

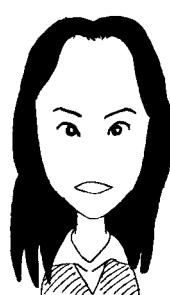
教室では、自分の生活や健康について見直し、いつまでもいきいきと自分らしく過ごせるよう、講師の先生を招いて、お口の健康や気軽に取り組める運動、調理実習などを楽しく行います。

「健康には興味があるけど、なかなか取り組めないな・・・」と感じている方、この機会に、自分の生活を振り返り、みんなで楽しく健康づくりに取り組んでみませんか？

	日 時	場 所	内 容	持参する物
1回目	平成23年1月18日(火) 13:00~15:30 (受付12:30~13:00)	総合センター2階 研修室	★楽しく体操 ★お口の体操	筆記用具、タオル
2回目	平成23年2月8日(火) 10:30~14:00 (受付10:00~10:30)	総合センター1階 調理室	★調理実習 ★食事のポイント ★お口の体操	エプロン、三角巾 タオル、筆記用具
3回目	平成23年3月15日(火) 13:00~15:30 (受付12:30~13:00)	総合センター2階 研修室	★楽しく体操 ★お口の体操	筆記用具、タオル

【問い合わせ先】役場住民福祉課 TEL 52-0111

こんにちは
保健師です



感染性胃腸炎は、1年を通じて
みられます。冬から春は、ノロウ
イルスが流行します。
ノロウイルスは感染力が強いた
め、少量で感染し、家庭や施設で
感染者がいる場合は2次感染をお
こすので、注意が必要です。

(症状)
潜伏期間は1日～2日。

下痢、吐き気、嘔吐、腹痛、発
熱など。一般的には数日で軽快

(治療)

乳幼児や高齢者では下痢による
脱水症状を生じることもあるので、
医師に受診し適切な処置を受けて
ください。

(感染経路)

- ・感染した人の便や吐物に触れた
場合
- ・乾燥した便や吐物から空中に浮
遊したノロウイルス粒子を吸い
込んだ場合
- ・感染した人が不十分な手洗いで

- ・調理して食品を汚染した場合
二枚貝を、生または不十分な加
熱調理で食べた場合
- ・手洗いの徹底と消毒（症状が回
復しても数日はノロウイルスを
排出します）
- ・十分な加熱調理を行う
- ・タオルの共用は避ける
- ・台所や調理器具を清潔にする
- ・便や吐物等の処理を適切に行う
らず手袋を使って処理し汚染箇
所は次亜塩素酸ナトリウム（家
庭用塩素系漂白剤）で消毒
- ・便や吐物を処理した後の床など
も消毒

- ・便や吐物を処理した後の床など
も消毒
- ・便や吐物を処理した後の床など
も消毒
- ・便や吐物を処理した後の床など
も消毒
- ・便や吐物を処理した後の床など
も消毒
- ・便や吐物を処理した後の床など
も消毒

ダイエット教室のご案内

とき 平成23年2月15日(火)
午後1時15分から
午後3時まで

ところ 総合センター2階研修室
内容 血圧測定、食事のポイ
ント、楽しく運動

持ち物 筆記用具・タオル

【問い合わせ先】

役場住民福祉課 TEL 52-0111

20歳になつたら『国民年金』

20歳を迎えると、さまざまな権利とともに義務も生まれます。国民年金に加入することもそのひとつです。皆さんの中には、「年金なんて先のことだから関係ない。」なんて思っている人はいませんか？

国民年金は、日本に住んでいる20歳から60歳までのすべての人が加入して、やがて誰にも訪れる老

後の所得保障だけでなく、障害や死亡といった不慮の事故などにより私たちの生活の安定が損なわれることのないよう、皆で前もって保険料を出し合い、お互いを支え合う制度です。

のときに…』と後悔する前に必ず国民年金の加入手続きを取りましょう。

また、少子高齢化が進行し現役世代の負担が年々増加しています。しかし、基礎年金の半分は国の負担で賄われているため、現在20歳の方も納付した保険料以上の年金が受け取れます。さらに賃金や物価の変動に合わせて年金額が改定されますので、たいへん有利です。

ただし、加入の手続きや保険料の納め忘れがあると年金が受け取れないこともありますので、「あ

TEL 0746・52・0111
役場住民福祉課

TEL 0745・22・3531
大和高田年金事務所

【問い合わせ先】

希望する方は、役場住民福祉課窓口で国民年金の加入手続きとあわせて申請してください。

なお、学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な場合は、「学生納付特例」や「若年者納付猶予」など保険料の支払いを猶予する制度があります。

男性の料理教室

開催のお知らせ

今年度2回目の男性料理教室を開催します。

これは男性の方にも食事作りに興味を持ってもらいたい企画したものです。



申し込みは、平成23年1月31日(月)まで。皆さんと楽しく調理実習を行いたいので、多数のご参加お待ちしています。

とき 平成23年2月4日(金)

9:50～14:00

※受付時間 9:50～10:00

ところ 川上総合センター(宮の平)
1階栄養指導室・調理実習室

対象 村内在住の男性

内容 血圧測定・体重測定・調理実習

持ち物 筆記用具、エプロン、三角巾

【問い合わせ先】

役場住民福祉課 TEL 52-0111

統計調査員を募集！

募集期間 2月10日まで

国勢調査や農林業センサスなど例年さまざまな統計調査が実施されています。

この度、それら統計調査に従事する統計調査員を募集します。自薦、他薦は問わず、役場総務課(統計係)までご連絡ください。

今回作成する統計調査員登録者名簿の中から、今後実施する各種統計調査員として活動もらう予定です。また、登録者は統計調査員研修に参加し、資質向上に努めていただきます。

応募資格

- ①平成23年1月1日現在、村内に居住または勤務する20歳以上65歳未満で調査活動ができる方
- ②調査で知り得た秘密を漏らさず、責任を持って調査活動に取り組める方

主な内容

- ①調査員事務打合会出席
- ②調査票の配布と回収
- ③調査書類の検査と整理 など

【問い合わせ先】

役場総務課 TEL 52-0111



国による地上デジタル放送未対応者への支援が行われます

村県民税非課税世帯への 地上デジタル放送受信のための支援

「地デジチューナー支援実施センター（総務省）」が簡易な地上デジタル放送対応「簡易チューナー」1台を無償で給付が行われます。

これは地上デジタル放送を視聴できない村県民税非課税世帯を対象に実施するもので、本年1月24日（月）から受付を始めます。希望する方はこの紙面をよく読み、同センターまで申し込みください。

本村では「こまどりケーブル株式会社」を利用して平成27年3月末までの約4年間は既存のテレビ

でも視聴することができます。もし、この期間中に簡易チューナーを取り付けた場合、時代劇チャンネルなどいくつかの番組が視聴できなくなります。

しかし、それ以降は地上デジタル放送対応のテレビに交換するか、これらのチューナーを取り付ける必要があります。ただし、配達される簡易チューナーは、申込者が取付を行う必要があります。

また、この簡易チューナーはデジタル放送を視聴できますが、画質が向上するものではありません。なお、データ放送を利用することはできません。

支援の対象者

「世帯全員が村県民税非課税」の要件を満たす世帯です。
※NHKと放送受信契約を結んで

悪質商法にご注意ください！

はありません。

この支援による簡易なチューナーの給付では、費用を請求することはありません。

テレビ調査員や工事業者を名乗って不正請求を行ったり、関連商品やサービスを売りつける悪質商法には、十分にご注意ください。

いない場合は、支援申し込み後に速やかにNHKと放送受信契約を結んでください。

※すでに地上デジタル放送を視聴できる世帯は、支援の対象外。

支援の内容

①簡易チューナー（1台）を無償で給付します。簡易チューナー

を取り付けることで、既存のアーログテレビでも地上デジタル放送を視聴できます。

②簡易チューナーの設置と操作方法は電話でサポートがあります。申込者が設置する必要があり。

※これは現物給付です。また、テレビは給付されません。

申込期限

平成23年7月24日まで（消印有効）

※ただし、平成23年4月以降の支援については平成23年度予算の成立が前提となります。

支援の申込方法

必要書類を添えて、同センターに申し込みください。

【問い合わせ先】
地上デジタルチューナー支援実施センター

TEL 0570・023724
TEL 043・332・2525

受付時間

平日 午前9時から午後9時
土・日曜日、祝日
午前9時から午後6時

支援申込書は次の方法で入手が可能です。

①同センターのホームページから印刷する。

②同センターへご連絡いただき、送付を受ける。

③役場総務課窓口か最寄りのNHKの窓口で配布。

必要書類

①世帯全員分の村県民税非課税であることの証明する書類

※発行手数料は申込者の負担。

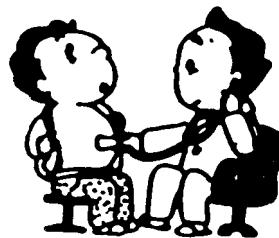
胸の痛みもありますが、胸部の締め付け感、圧迫感等として訴えられることが多く、出現場所も胸部だけとは限らず、肩（特に左肩）、背中、首、頬、歯、後頭部、みぞおち等に出現することもあります。症状の持続時間は、労作性狭心症の多くは数分以内に消失しますが、冠攣縮性狭心症の場合は、症状の程度が強く、持続時間も数分～30分も続きます。

一般に狭心症は、冠動脈（心臓の筋肉を養っている血管）が動脈硬化により狭くなり、運動等の労作時に心臓の筋肉に充分な酸素が供給できずに起きる「労作性狭心症」と、安静時に起きる「安静時狭心症」に分類されます。「安静時狭心症」のなかでも特に、夜間・早朝の安静時に、冠動脈が痙攣することによって狭くなり、心臓の筋肉に充分な酸素が供給できずに起きるのが「冠攣縮性狭心症」です。日本人は欧米人と比較して冠攣縮性狭心症が多いと言われています。

自觉症状は、狭心痛と言われる

冠攣縮性狭心症

医学コーナー



冠攣縮性狭心症の診断には、24時間心電図検査にて発作中の心電図所見を確認することがですが、24時間心電図検査中に発作が出現するとは限らないので、厳密には心臓カテーテル検査時に、冠動脈の造影検査で薬物による発作誘発試験を行います。

冠攣縮性狭心症の治療は、発作時にニトログリセリンの舌下使用、また発作予防には、冠動脈を拡張させる薬であるカルシウム拮抗薬を内服します。

また、冠攣縮性狭心症に特徴的な危険因子は、喫煙、アルコール多飲、ストレスや寒冷等であるので、禁煙、禁酒、ストレスや冬場の寒冷回避が必要です。

奈良県医師会

ボランティアが実施！ おはなし会は大盛況♪

12月15日に、村立図書館（宮の平）で「おはなし会」が催され、たくさんの子どもたちが参加しました。

これは「おはなしの会“雫”」が主催したもので、絵本の読み聞かせや人形劇、ぶんぶんゴマの工作が行われました。子どもにとって絵本から受ける影響は、ひとりの人として成長していく上で何にもかえ難い大切な経験となります。
ご家庭でも読み聞かせをはじめてみませんか。



芝居と落語と人間の魅力満載！ 演劇「ハナシがちがう！」

12月12日に、やまぶきホール（宮の平）で劇団コ一口による演劇「ハナシがちがう！」が上演されました。

この劇は個性豊かな面々が“スピード”感をもって進行し、落語の面白さやその世界にどんどん引き込まれていきました。演劇には映画やテレビでは味わえない、舞台と客席の一体感があります。今回参加できなかった方も、次回はその魅力に触れてみてはいかがでしょうか。



「バス・タクシー」公共交通を「利用ください！」

県内各地で利用者の減少のため、路線バスが廃止・休止されています。

村内を運行する「奈良交通バス」や「やまぶきバス」は、国や県などの補助を受けて運行を維持しています。利用者がさらに減少すれば、現在の運行を維持することはさらに困難となります。

1人でも多くの人が路線バスを利用し、運行を続けていくように、皆さんのご理解とご利用をお願いします。

◎やまぶきバス

やまぶきバスの利用は、村民に限らず、誰もが利用することができます。

運賃は利用区間にかかるず「大人300円、小人150円」などとなっています。

運行区間は「入之波～上市駅」となっています。
ただし、全ての便が上市駅には向かいません。

停留所での運行時間については「やまぶきバス及び奈良交通バスの時刻表」をご確認ください。時刻表が必要な方は役場総務課に備えていますので、窓口でお求めください。

※現行の時刻表は昨年3月の広報かわがみと一緒に世帯に配布しています。本年4月以降については、3月号でお知らせします。

※やまぶきバスは奈良運輸支局に「市町村有償運送」の届出を行っており、白ナンバーでの営業が認められています。

◎路線バス利用促進事業

路線バス利用促進事業は「村内～上市駅」の区間で奈良交通バスを利用した場合、利用料を「大人300円、小人150円」などになります。

ただし、利用には村が発行する「地域公共交通バスポート」の提示と特別乗車券が必要となります。

このパスポートの交付を受けていない方や紛失された方は役場総務課窓口で手続きし、交付を受けてください。

なお、奈良交通バスの運行時刻についても役場窓口で配布の時刻表に合わせて掲載しています。

◎やまぶきタクシー

やまぶきタクシーの利用は、村民が「村内を移動した区間」に対し、利用額が半額となります。

ただし、川上タクシー（TEL 0746・54・0141）を通じて予約を行う必要があります。

この川上タクシーの指示を受けずにほかのタクシー会社を利用した場合は、利用額は軽減されませんのでご注意ください。

役場庁舎の臨時職員を 募集します

業務内容	役場庁舎にて一般事務の補助など
募集対象	パソコン（ワード、エクセル）が操作できる概ね45歳までの方
雇用期間	平成23年4月1日(金)～平成24年3月31日(土) ※更新の場合あり。
採用人員	2名
就業時間	8：30～17：15 ※土・日曜日、祝日は休み
賃 金	時給875円 ※月に数日、平日の休みあり
通勤手当	通勤距離に応じて、規定により支給する。
加入保険	厚生年金、健康保険、雇用保険
選考方法	書類選考の後、個人面接
提出書類	履歴書(写真縦4cm×3cm 1枚添付) ※郵送も可。
受付期間	平成23年1月17日(月)～2月18日(金) ※土・日曜日、祝日は閉庁により受付できません。
申込先	〒639-3553 川上村大字迫1335-7 川上村役場総務課人事係 【問い合わせ先】役場総務課 TEL 0746-52-0111

耳に関する 「講演会」「無料相談」

と き	平成23年3月3日(木) 2：30～16：30
と こ ろ	奈良県医師会館 3階講堂 橿原市内膳町5-5-8 TEL 0744-22-8502
講 演	「耳の病気・難聴と補聴器」
講 師	細井裕司教授 (奈良県立医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室)
無料相談	耳をはじめ耳鼻咽喉科全般に関する相談
担当医師	耳鼻咽喉科専門医 ※事前予約は不要。
	※当日、会場で聴力検査および補聴器の相談も行う予定。
【問い合わせ先】	
奈良県医師会耳鼻咽喉科部会 TEL 0744-22-8502	

自衛官各種募集のご案内

募集種目	受付期間	試験期日	資 格
幹部候補生	平成23年 2月1日(火) ～5月6日(金)	1次試験 5月14日 筆記試験 5月15日 筆記式操縦適正検査 ※飛行要員希望者のみ 2次試験 6月14日～16日のうち指定する日	平成24年4月1日現在、 22歳以上26歳未満の者 20歳以上22歳未満で大学卒業に相当する者
一般曹 候補生		1次試験 5月21日 2次試験 6月22日～27日までの間の指定する1日	平成24年4月1日現在、 18歳以上27歳未満の者 ※昭和60年4月2日から平成6年4月1日までの間に生まれた者
予備 自衛官補	平成23年 1月11日(火) ～4月6日(水)	4月15日～18日までの間の指定する1日	一般公募 18歳以上34歳未満の者 技能公募 18歳以上55歳未満の者 で下記の国家免許資格等を有する者 ※資格により54歳または53歳未満

技能公募資格の一例

医師、薬剤師、看護師、救急救命士、自動車整備士、測量士、情報処理技術者など

【問い合わせ先】自衛隊奈良地方協力本部 五條地域事務所 TEL 0747-22-3789



川上俳句会

藤本安騎生選

特選 一夜にて裸木となる狭庭かな

新子谷生子（北和田）

〔評〕この句を読むと木枯の吹き荒れた昨夜が思われる。木々の葉が散るのは紅葉であれ、散る時が来ると一夜に散る。私の庭も裸木だ。

特選 野紺菊色ぬけるたる山路かな

前田 景子（大滝）

〔評〕野紺菊の色が褪せて来た初冬の山路は、いよいよ寂しい。野紺菊のさかりの色は、秋の明るさであった。これから冬にどんどん進む山路である。

特選 紅葉や泥を済ひし池に映ゆ

前田 景子（大滝）

〔評〕この池は神社か寺か、個人の庭にある小さな池であろう。泥を済つた池は底まで澄みきっているのだ。こんな水に映る紅葉の何と美しいことか。

佳作 着ぶくれて黄砂にかすむ山を見る

西山ミサ子（神之谷）

林より鋭き鳥の声冬紅葉
鯉の餌に賞味期限や冬に入る

入選 冬ざれや容くずれる杣の道

辻井 清子（大滝）

溝掃除ドングリころりころげけり
七五三普段着にかへていつもの子

友見舞ふ待合室の秋の冷
良き日和紅葉の匠郷巡る

古瀬 和子（大滝）

住川 準典（武木滝）

竹田サダ子（大滝）

上田 源次（東川滝）

桟 一郎（伯母谷川）

のびっ子広場

ところ やまぶき保育園

とき 平成23年2月15日(火)

午前10時から11時30分

「生活リズムの話」

やまぶき保育園
役場住民福祉課
TEL 520-0111
TEL 520-0019

地球のいのち、つないでいくう

チャレンジ
25未来が変わる。
日本が変える。

生物多様性

“1月26日は文化財防火デー” 文化財防火週間(1月23日～29日)

昭和24年1月26日、世界最古の木造建築物である法隆寺の金堂壁画が焼失しました。国では、この火災を教訓に、毎年1月26日を「文化財防火デー」と定め、大切な文化財を守るために全国運動を展開しています。消防署でもこの日を中心に、放火の予防や自衛消防訓練の実施などを呼びかけ、将来に継承すべき貴重な財産である文化財の火災予防を推進しています。

1 文化財火災の特徴

文化財火災の出火原因の多くは、焚き火や放火によるものです。特に柿葺・桧皮葺といった燃えやすい屋根材を使用しているため、屋根からの出火が目立ちます。

2 防火のポイント

ア 火気管理の徹底

火気使用設備（ストーブなどの暖房器具）の使用前点検と使用後確認を行うとともに、火気使用場所では火災予防のため安全な距離を保ち、消火の準備を怠らないなどの対策が必要です。

イ 放火防止対策の強化

関係者による巡回警備、敷地内での可燃物の除去と整理整頓、夜間照明の設置、地域との協力など放火されない環境づくりが大切です。 吉野広域行政組合消防本部 TEL 0746-32-1011



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

こんな仕事を請負ます！ シルバー人材センター

お気軽にご相談ください。

障子やふすまの貼替・着物の着付け・簡単な水道工事・電気工事・大工仕事・植木の剪定・ペンキ塗り・屋根掃除・桶掃除・畠の草引き・その他畠仕事・調理・包装・経理事務・パソコン・集金など

【問い合わせ先】
川上村シルバー人材センター事務局
TEL 0746・52・0300

村県民税（4期）、国民健康保険税・後期高齢者保険料・介護保険料（第7期）の納期限は1月31日（月）です。

納期限までに納めましょう。
便利な口座振替もご利用ください。

【問い合わせ先】
役場総務課・住民福祉課
TEL 52・0111

2月は「相続登記はお済みですか月間」 奈良県司法書士会で無料相談会を実施

とき

平成23年2月19日（土）午後1時～午後8時
平成23年2月20日（日）午後1時～午後5時

ところ

《奈良会場》西部公民館
TEL 0742・44・0101
《橿原会場》橿原文化会館
TEL 0744・23・2771

内容

相続登記、その他の登記
TEL 0742・22・6677

相談料

無料

カわがみの草花



ヒサカキ（姫柿）

ヒサカキは乾燥にも強く、尾根筋などでは低木状態で強い日照のもとに生育し、樹林の中では同じ種とは思えないほど大きくなる。ビシャコともいう。

花期 3月～4月

法律相談

多くの方の法律相談料が無料になる制度があります。まずは

弁護士会までご相談ください。

【問い合わせ先】

奈良弁護士会
TEL 0742・22・2035

村の人口

12月31日現在

人口総数	1,850人	(+7人)
男	867人	(+3人)
女	983人	(+4人)
世帯数	931世帯	(+4世帯)

12月中の異動

転入	10	転出	1
出生	0	死亡	2

鈴木 安一（東川）
12月23日 98歳

おくやみ（敬称略）

社会福祉協議会へ、次の方から
善意が寄せられました（敬称略）

20万円 窪田 和幸（柏木）
亡父の供養として

10万円 井上 優二（下多吉）

亡父の供養として

村立図書館へ次の方から
が寄せられました
(敬称略)

10万円 榎田 道男（白川渡）
亡母の供養として